



中村監督の指導のもと、**25**名の選手による優しく丁寧な技術向上に向けての指導はさすがでした。高校生による模擬試合は、短い時間でしたが、全国大会常連チームならではの迫力、凄み、威圧感さえ感じとる事が出来ました。



教室終了後、子どもたちに「今日はどうだった？」と質問したら皆「楽しく、面白かった」「また次の機会があれば参加したい」と若い指導者のとりこになっていました。

中村監督も地域に貢献することが出来、生徒達が教える行為が、生徒達自身のレベルアップにもつながっていると仰って下さいました。

ロータリーは、単年度なので継続とはいきませんが、たまたま体育協会の会長さんと事務局長さんがご覧になって、「この事業は、続けてほしい」と仰って下さいました。資金は、犬山ジュニアアスリート育成資金と指導者育成資金で賄うことが可能とのこと。棚からぼたもちですが、犬山ロータリークラブが口火を切って青少年育成事業が継続できることは、大変嬉しい限りです。

この事業には、梅田委員長始めロータリーメンバー20数名の参加があり、特に4名のパスト会長のお手伝いがありました。

今年度より、委員会構成に大きな変化がありました。メンバーひとりひとりはもちろんの事、会長経験者も一丸となり汗を流していただき、来月に福富委員長が計画しています地区補助金事業「子ども食堂のネットワーク作り」にも全員参加の集大成として残せるようご協力をお願いいたします。

22-23 年度 地区出向者委嘱状の伝達式

○社会奉仕委員会 委 員 谷定 貴之君



益々のご活躍をお祈り申し上げます！

[illegible]

◎米山記念奨学会・青少年奉仕委員会

(梅田 佳和委員長)

過日 9 月 3 日（土）開催、青少年育成事業「バレーボール教室」を無事終了したこと、またご参加いただいた方へのお礼。

◎公共イメージ向上委員会（山根 雄司委員長）

「ロータリーの友 9 月号」横書き 18 ページ、特集でオンラインで振り返る、バックナンバーでたどる『ロータリーの友 70 年』が掲載されており、検索方法が記されているのでご活用下さい。

  
会員増強タイム（稲垣 圭次会長エレクト）



・7月6日（水）地区会員増強セミナーに安田幹事と参加

稲沢 RC→今年度 9 名の増員

=アンケート=

◎問 1

- 1.ご自身の年齢  
平均 61.92 才  
最年長者 80 才，最年長者 30 才
  - 2.入会年度
  - 3.在籍年数  
平均 15.78 年
- 私が入会した年度（2004 年度）の平均年齢 60.4 才，  
会員数 84 名
- 4.入会当時からの増減（大体で良い）  
現在、会員は 50 名

◎問 2

- 1.ご自身が入会に誘われてから入会するまでの時間？
- 2.誰に入会を誘われたか？
- 3.入会に至った理由  
例えば
  - ・断れなかった
  - ・ステータスであった
  - ・ロータリーの意義に賛同
- 4.現在、会員としての活動（例会含め）楽しいか？

◎問 3

ご自身が入会してから誰かに入会を誘いましたか？

<はい>

何人？ いつ頃？ （何人）入会されましたか？

<いいえ>

何で声掛けができないのか？

